

山陰道「出雲・湖陵道路」

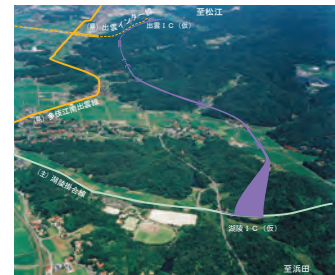
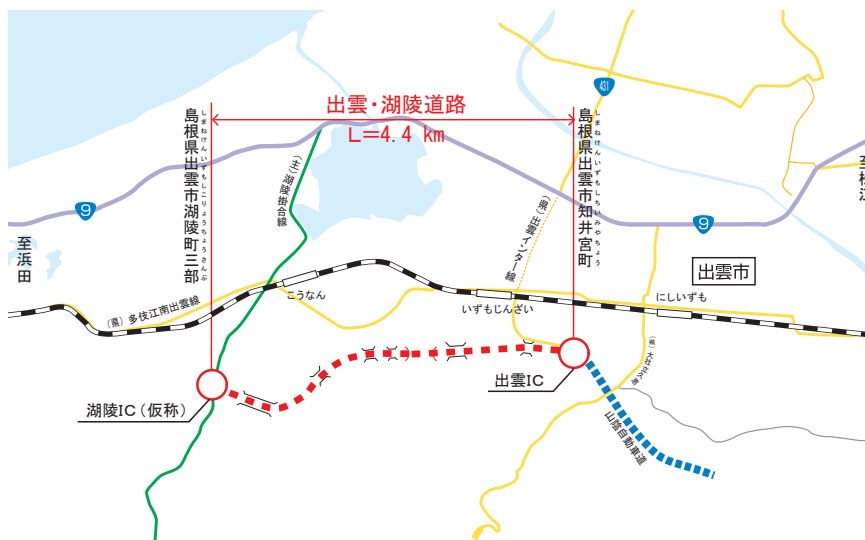
現状と課題

■安全性、信頼性の高い道路空間の確保

国道9号の出雲～湖陵間の現道は、通過交通と生活交通が混在し、幹線道路として支障をきたしてうえ、代替路線がなく、交通事故等の発生により、日常生活はもとより、地域の経済活動に多大な支障をきたしています。また、山陰自動車道〔斐川ICから出雲IC〕と多伎・朝山道路を結ぶ区間であり、前後区間の整備後は当該区間が最大の交通隘路となることが予想されます。このような問題を解決するため、平成21年3月より「出雲・湖陵道路」として事業化されました。

事業概要

■路線図



湖陵IC(仮)から東を望む



出雲IC(仮)から西を望む

今年度の事業

■出雲・湖陵道路

平成22年度は調査・設計を行います。

期待される整備効果1

■交通事故の減少と渋滞の緩和が図られます

交通が出雲・湖陵道路に転換することで、国道9号における交通事故の減少と渋滞の緩和が期待されます。



国道9号の渋滞(出雲市大島町)

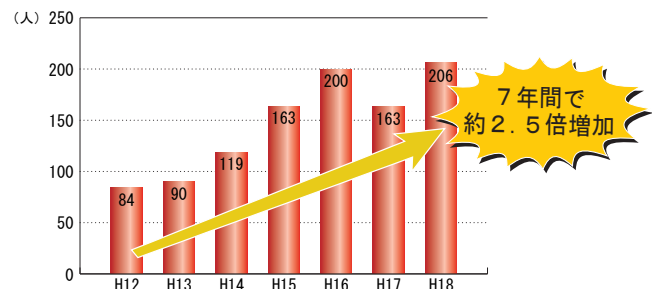


期待される整備効果2

■救急活動を支援します

出雲・湖陵道路を利用することで、救急患者を迅速かつ安静に搬送することができ、救急医療活動が支援されます。

大田市消防本部から出雲以東への三次救急医療機関搬送人員



急なカーブを走行する救急車両